

(社) 日本建築学会 近畿支部
2017年度第1回空気環境部会議事録(案)

日時：2017年6月13日(水) 18:30-20:30

場所：大阪市立大学 文化交流センター 大セミナー室

出席者：東(実)、近藤、藤田、松尾、李、山中(主査)、小林(幹事・記録)、竹村(幹事)(敬称略)

資料：・議事次第

資料 2-0

・吹き抜け空間を有する住宅の空調運転時の温熱環境評価手法について

資料 2-1

・体臭の評価(複数回試行時の平均値の分散評価)

資料 2-2

・低風速吹出し誘引空調(循環空調システムの局所空気齢評価)

資料 2-3

・木材香を用いた体臭想定物質のマスクング効果

資料 2-4

議事：

1. 新任部会員自己紹介

- ・李委員及び松尾委員に自己紹介頂いた。

2. 連絡事項など

- ・2017年度 AIJ 空気シンポジウムが案内された。
- ・2018年度の AIJ 大会スケジュールが案内された。

3. 今年度活動方針

- ・「室内気流場の評価と制御」というテーマで、そこに空気質・温度分布による健康・快適性への影響を絡めることで、気流に主眼を置きながらも広いテーマで開催するのが良いという意見が出た。上下温度分布は設計者からの関心も高いため年度末シンポジウムで多くの参加も期待できる。

4. 話題提供

- ・吹き抜け空間を有する住宅の空調運転時の温熱環境評価手法について(李委員)
- ・体臭の評価：複数回試行時の平均値分散評価(山中主査)

以下の話題は次回以降への積み残しとする

- ・循環のある空調システムの局所空気齢評価法(山中主査)
- ・木材香を用いた体臭想定物質のマスクング効果(竹村幹事)

5. 次回日程候補

8月4日(金) 14:00~20:00を各自確保して、今後調整。

次回の内容は松尾委員の学位論文及び今回の話題提供の積み残し。

以上